

# 基礎・基本の定着状況調査結果を活かすために

小学校第5学年、中学校第2学年の児童生徒を対象に基礎・基本の定着状況の調査を行いました。

## 基礎・基本の定着状況調査の目的

県内小・中学校児童生徒の学習指導要領に示された基礎的・基本的な内容の定着状況を客観的に把握し、指導内容や指導方法の改善・充実を図ることにより、児童生徒の確かな学力の向上に資する。

## 基礎・基本の定着状況調査の概要

平成21年4月21日(火)に、県内の小学校第5学年及び中学校第2学年の児童生徒全員を対象に実施した「基礎・基本の定着状況調査」結果の一部です。

## 1 学習到達度調査の結果

### (1)教科別偏差値平均

※偏差値：全国平均を50としたときの指数であり、全国平均よりも高ければ50を上回り、低ければ50を下回る。

【県全体】	校 種	小学校第5学年		中学校第2学年		
		国 語	算 数	国 語	数 学	英 語
	偏差値平均	49.4	49.8	49.6	49.9	50.1

※県全体の数値である。

#### ポイント

○各教科の偏差値平均は、小学校国語を除き、ほぼ全国平均と同じでした。

【郡市別】	郡市名	小学校第5学年		中学校第2学年		
		国 語	算 数	国 語	数 学	英 語
	中 津 市	48.6	50.7	47.6	49.5	47.2
	豊 後 高 田 市	53.4	52.2	53.9	54.6	55.4
	宇 佐 市	52.9	53.6	50.6	50.0	50.0
	別 府 市	47.3	48.8	47.3	48.9	47.9
	杵 築 市	48.7	47.2	48.9	49.3	48.9
	※国東市・東国東郡	49.5	50.4	50.1	50.9	50.4
	速 見 郡	50.3	51.0	51.6	51.1	51.9
	大 分 市	49.2	49.3	49.3	49.3	50.2
	臼 杵 市	47.9	49.6	49.9	49.8	50.8
	津 久 見 市	48.3	49.6	47.9	48.1	49.8
	由 布 市	47.7	47.7	48.7	48.7	49.1
	佐 伯 市	49.4	49.6	49.1	50.1	49.6
	竹 田 市	48.7	49.8	48.8	50.4	50.2
	豊 後 大 野 市	47.9	47.9	49.4	49.0	48.5
	日 田 市	51.2	52.2	49.8	49.0	49.7
	玖 珠 郡	48.9	47.8	46.5	45.6	47.5
	市町村立学校全体	49.3	49.8	49.1	49.4	49.6

※国東郡は、小・中学校数が各1校のため、国東市と合わせて表記している。  
※市町村立学校の数値である。

#### ポイント

○全ての教科において、全国平均以上の郡市は、豊後高田市、宇佐市、速見郡の3郡市でした。

○各教科において全国平均以上であった郡市数は以下のとおりでした。

- 小学校国語 4郡市
- 小学校算数 6郡市
- 中学校国語 4郡市
- 中学校数学 6郡市
- 中学校英語 7郡市

### (2)正答率・達成率について【県全体】

小学校第5学年		正答率(%)			達成率(%)	中学校第2学年		正答率(%)			達成率(%)
		大分県	目標値	目標値差				大分県	目標値	目標値差	
国 語	基 礎	72.5	71.1	1.4	60.6	国 語	基 礎	67.8	66.0	1.8	60.8
	応 用	57.7	62.5	-4.8	49.4		応 用	52.1	54.2	-2.1	44.0
算 数	基 礎	80.8	76.9	3.9	71.1	数 学	基 礎	63.6	60.6	3.0	55.9
	応 用	67.9	62.2	5.7	65.5		応 用	53.8	53.9	-0.1	54.1
						英 語	基 礎	73.4	70.9	2.5	62.4
							応 用	49.5	52.1	-2.6	52.8

#### ポイント

○小・中学校ともに、「基礎」の正答率は、各教科ともに目標値を上回り、達成率も高いです。しかし、「応用」は小学校算数を除き、正答率は目標値を下回り、達成率も低く課題でした。

- ※正答率：対象設問中の正答数の割合。
- ※目標値：正答できることを期待した児童生徒の割合。
- ※達成率：目標値以上の正答率に達した児童生徒の割合。

